



市丸 典夫

### 交流プラザの 駐車場の考え方は

市長 建設予定地の北側に100台の  
駐車場を予定

**市丸** 西九州大学看護学部  
の誘致の話がある。建設  
予定地(現小城公民館)  
はもともと交流プラザの  
駐車場になると説明され  
ていたが、十分な駐車場  
が確保できるのか。

**市長** 交流プラザ建設予  
定地の北側に100台の  
駐車場を予定している。  
大きなイベントが開催さ  
れるときには不足が生  
じることも予測をして  
いる。不足する  
ところは現在活  
用されている公  
民館南側に11  
8台分の駐車場  
を利用する計画  
だ。また、駐車  
場南側の整備活  
用、小城高南側  
のゲートボール  
場の整備をして  
いけばプラス1  
00台分の駐車  
スペースができ  
ると試算をして

おり、臨時的な駐車場と  
しての確保はできる。

**市丸** 市民交流プラザに  
お越しになるお客様に対  
して遠くのほうから歩い  
てきていただくのはいか  
がなものかと思う。また  
商店街の方々が心配され  
ているのは不法駐車だ。

そこで、交流プラザ北側  
駐車場を立体駐車場にす  
る考えは。

**市長** 立体駐車場につい  
ては基本構想のときに検  
討した。事業費が多くな  
るため、現状でいきな  
い。

### その他の質問

○イノシシ対策について



▲裸地が広がる松本山

**市丸** ①提言書は、安全  
な形状で終息できるよう  
松本山の断面形状を提案  
したもの。  
採石年数を  
短期、中期、  
長期すなわ  
ち3年、5  
年、8年で  
想定したも  
の。平成20  
年には、小  
城市として  
終了期間を  
10年程度の  
期間が必要  
と意見書を出した。早く  
安全な形状で事業の終息  
をめざしたい。  
④認可期間の更新は、平  
成27年3月3日から5か  
年となっている。

**松尾** ①平成18年3月に  
小城市が出した松本山採  
石場安全対策提言書をど  
うとらえているか。  
②提言書以降の採石量は  
いくらか。  
③採石場の3分の1は小  
城市の所有地、緑化計画  
はどうなっているか。そ

**市長** ①提言書は、安全  
な形状で終息できるよう  
松本山の断面形状を提案  
したもの。

**建設部長** ②平成18年度  
から26年度までの搬出量  
は、102万㎡。  
③平成20年度、21年度に  
種子吹きつけ、張りかえ、  
播種、植栽、植樹等が実  
施されその後も再緑化が  
実施されている。



松尾 義幸

### 松本山の採石は いつ終わるのか

市長 早く安全な形状で事業の終息  
をめざしたい

の実績は。  
④採石場の認可といつ  
終わらせようと県、(株)  
タニグチに要請している  
か。  
と意見書を出した。早く  
安全な形状で事業の終息  
をめざしたい。  
④認可期間の更新は、平  
成27年3月3日から5か  
年となっている。



諸泉 定次

## 市長の任期中に 借地解消の決意は

市長

取得の方向で交渉し、借地料も見直す

**諸泉** 小城市となつて借地を減らしてきた。しかし、まだ借地が残っている。議会で取得料を承認した旧牛津庁舎北側駐車場と、牛津の寺町運動公園、そして三日月体育館の大部分を占める借地に対し、これまでどのよう

に対応してきたのか。

**教育長** 三日月体育館と牛津運動公園の地権者3名には、売却での交渉を重ねてきている。早急に解消すべく責任を感じている。

**総務部長** 牛津公民館北側の駐車場は、一昨年から交渉して平成26年度に用地買収した。2筆の1筆だけです。1筆は契約に入る前に売買したいとなり、今回3月議会で取得料の減額をお願いしています。



▲三日月体育館の敷地の半分以上が借地

**諸泉** 牛津公民館北側駐車場の借地は、当初返却の方針が牛津公民館分室として残すので、借地を取得すると方針転換。議会としても予算を承認した。買えませんでしたので、補正予算で減額で済む話ではない。三日月体育館も大規模改修が予定されている。市長として任期中に解消する決意はあるか。

**市長** 取得できるように努力する。借地料も見直す。

### その他の質問

- 防災・減災対策
- 市長と語る会の実施



岸川 英樹

## 水道料金の格差解消の 取り組みは

市長

10年間で努力をしながらその差を縮めている

**岸川** 水道は市民生活に必要な不可欠であるが、市内で料金に格差がある。格差解消にどのように取り組んだのか。

**市長** 西佐賀水道企業団は三日月町、牛津町、芦刈町の市民に給水。小城市水道では、小城市、三日月町の一部に給水している。2つの事業体の水源や給水方法が異なる、経営状況の違いにより料金の格差が出ている。合併して10年間それぞれが努力して差を縮めている。

と小城市だけが、佐賀市は差額を負担する対策を取っている。小城市も格差対策を。

**市長** 一般財源からの持ち出しで財政負担も大変大きなものがある。西佐賀水道も過去2回の値下げ、今度は超過料金に対する値下げ。小城市水道は、昨年料金を上げています。よって料金格差が縮まってきている状況。原価をいかに落としていく努力をすることは、今も変わっておりません。

### その他の質問

**岸川** 料金  
の差がある  
のは佐賀市

- 地方創生で小城市が取り組む事業は



▲市民生活に必要な不可欠な水道



西 正博

## いじめ防止への 更なる取り組みは

### 教育長

月1回アンケートをとり  
早期発見に努める

**西** 13年9月「いじめ防止対策推進法」が施行され、いじめの未然防止のためには、日頃からの地道な取り組みが重要になった。文部科学省が昨年10月、全国の小中高校、特別支援学校における問題行動調査の結果を発表

した。現在、小城市内でのいじめの現状と防止への対策、アンケートと実施間隔等については。

### 教育長

昨年9月「小城市いじめ問題対策連絡協議会等条例」を議会で承認された。本年2月

いる中で、25年度は32件を覚知し5件をいじめと認知した。26年度は3件を覚知したが、認知までには至らなかった。Q-Uテストやアンケートにて、いじめの兆候を早期に発見し、早期に対応してきたことなどにより、

第1回となる「いじめ問題対策連絡協議会」と「いじめ問題専門委員会」を開催した。現在市内において約4千名の小中学生が集団生活を行って

成果が件数に表れたものと考えている。また、ネットによるいじめを防止するため、佐賀大学やITサポートさがと連携し、対策を強化している。

### その他の質問

○地方創生戦略の推進は  
○放課後子ども総合プログラムの推進について

じかん 24時間いじめ相談ダイヤル  
そらだん  
なやみ言おう  
0570-0-78310  
こま  
いじめで困ったら  
ひとり なや  
一人で悩まず、  
いつでもすぐ電話で  
そらだん  
相談してください。

▲24時間いじめ相談ダイヤルのPRロゴ

○放課後子ども総合プログラムの推進について



▲27年度から小城市内の小学校で使われる教科書（一部）

②県で5つの基準（基礎・主体的な学習・説明・活用・わかりやすさ）が示されているが、特に活用力という観点に注目した。

**市長** パブリックコメントを求めた上で大綱を成立させ、改革プランを策定し、強力で推進していく。2次プランからの洗い出しが必要なのでプラン策定に半年ほどかかる。

**江島** ①教科書選定の手順はどうなっているか。  
②教科書選定で特に力を入れた点は。  
③長年に亘って教科書が変わっていないのはなぜか。



江島佐知子

## 学習の目的に沿った 教科書選定を

### 教育長

子どもの力を伸ばす教科書の採択に努める

**教育長** ①佐賀、多久、小城市の佐城地区で4年ごとに選定。26年度に27年度からの小学校教科書を選定、中学校は27年度に行う。調査委員会、選定委員会、採択地区協議会を経て、最終決定は各市の教育委員会で行う。教科書展示会等で地域、保護者、現場の意見も聞いている。

③子どもの力を伸ばすためにどうあるべきかの意見を闘わせた結果であるが、見直しが必要という意見もある。

### 行政改革の協力推進

**江島** 3年の期限で第3次行政改革大綱が示されたが、効果的推進のためのタイムスケジュールは。



平野 泰造

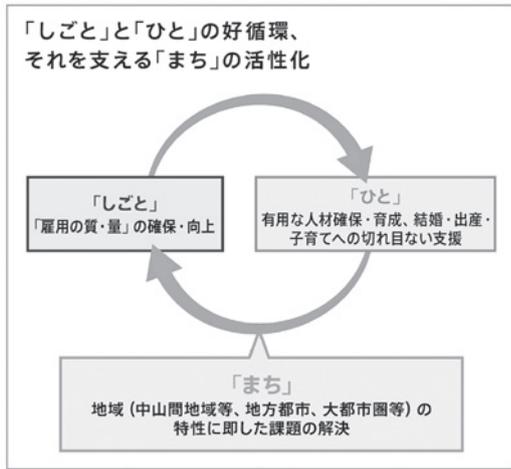
## 地方創生の取り組みは

### 市長

小城市版の戦略を策定する

**平野** まち・ひと・しごと創生法は今から5年間取り組む。人口減少や5年後時点の目標達成を盛り込んだ総合戦略をつくらんと規定し、地方自治に課すものである。どう取り組まれるか。

**市長** この10年間、小城市の人口は微減であった。今後は急速な人口減少があると認識し、27年度に小城市版戦略を策定する。



#### ▲「地方創世」の基本的な考え方

**平野** 施策の5原則、自立的・将来的・地域性・直接的・結果重視を踏まえ、創生のための事業を国に提案し承認を得ねば

らぬ。どう展開されるか。

**市長** 人口減少を命題とし実効性のある地方活性化を促進していく。長期的展望の認識も必要であり、関係施策事業を所管する部課が共通のテーブルをつくって、定住促進・婚活・人口増の施策に総合的に取り組み、小城市の魅力・暮らしやすさというイメージを積極的に情報発信していく。

**企画課長** この5原則を国から強く求められている。各部連携して共通のテーブルで検討し企画課が担当課としてコーディネートしていく。



松並 陽一

## ふるさと納税の活用方法は

### 市長

寄附者の意向に沿うのが原理原則である

**松並** 既存事業のための単なる財源組み換えになっていないか。

**市長** 財源組み換えにより、自主財源を確保し、繰入金や市債が減ることは良いと考える。

**松並** 他自治体のように、特色ある事業にも活用すべきではないか。

**市長** 指摘されるように、今後は特別な事業目的達成のための活用も必要であり、27年度中に検討していく。

**松並** セキュリティーの問題はないか。

**企画課長** コンピューターウイルス除去機能、不正侵入阻止機能、迷惑メール防止機能などにより、安全性を確保する。

### ICT教育について

**松並** 現場の教員に対する支援体制の充実は。

**教育課長** 現場で不具合があった場合は、インターネットを介して市から指示を出して対応する。また、2名のICT教育支援員が、各学校を巡回して対応する。

▲「ふるさとチョイス」(小城市の広告)

公衆無線LAN (WiFiFi) 環境整備事業について



上瀧 政登

### 空き家等の管理のための 条例制定を

市長 条例制定に取り組む

**上瀧** 放置された空き家等を適正に管理するための条例の制定を急ぐべきではないのか。

**市長** 昨年秋の臨時国会で特別措置法が成立し、総務省、国土交通省から空き家対策の基本指針



▲放置されている空き家

**教育長** 男  
女兼用に

**上瀧** 改善すべき課題は。

**砥川の牛津運動公園**について

が公表された。小城市でも基本方針を踏まえ、条例の制定に取り組む。

なっているトイレの改修。駐車場が不足している。少年野球にとつては

が以前は地元の人ゲーとボールを楽しんでおられたり少年野球の予備グラウンドとして活用されていたが今は荒れているので適正に管理している。ゲートボールの関係者や周辺の方の意見を総合しながら検討していく。

### その他の質問

○石工の里ふれあい夕市について



富永 正樹

### 生ごみを分別収集し 堆肥化を急げ!!

市長 枯れ葉と米糠による生ごみ処理を広めたい

**富永** 平成32年に本格稼働予定の、小城・多久地区の広域クリーンセンター建設計画が進むなか、循環型社会形成の構築に向け施政方針の中で「ごみの分別化による焼却ごみの減量化を推進する」と明言されているが、

は、生ごみの市による分別収集だと考えるが。

**市長** 大きな施設をつくって生ごみを集めて処理するというのも今まではあったかもしれないが、自前でできる分については、くうたくん・堆肥ボックスなど有効な生ごみ処理の方法があるの

ならしめる一番の近道

でそれを進めたい。

**富永** 市長お勤めのやり方では、小城市の生ごみがどれだけ減量できるのか非常に疑わしい。32年度から共同処理が始ま



▲石油による焼却処分を免れ、生きつづける生ごみたち(①→②)

○小城市健康マイレージについて

### その他の質問

○本庁舎内の喫煙室設置について



合瀬 健一

## 平成27年度の市政を問う

### 市長

道路、交通網の整備と  
子育て支援を重点施策

**合瀬** プレミアム商品券  
発行事業の内容は。

月以後に予定。

**産業部長** 1万2千円の  
額面の商品券を1万円で

販売。約4万セットを7

**合瀬** 小城市版総合戦略  
の具体策は。

**市長** アイルの資源磨き

構想のグラ  
ンドデザイ  
ンを27年度  
に策定した  
い。

**合瀬** 人口

の増加のた  
めには都市  
の市街地の  
整備が必要  
と思うが。

**建設部長**

都市計画マ  
スタープラ

ンの中で、各田町4か所  
の拠点整備、土地利用方

針において、J R駅を中  
心とした4か所の開発を

県と協議中。市主導の具  
体的な事業計画は見出し

ていない。

**合瀬** 商工業の振興と新  
産業の育成はどう取り組

むか。

**市長** 空き店舗対策やふ  
るさと納税で小城の物産

等をPRする。

**合瀬** 工業団地への企業  
誘致の進め方は。

**商工観光課長** 県と連携  
し、情報の提供や収集を

行っていく。



深川 高志

## 拠点整備と

## 立地適正化計画の考え

### 市長

暮らしやすいコンパクトな  
まちづくりを推進

**深川** 都市計画マスター  
プランや土地利用方針で

位置づけされている将来  
の市街地形成の方針にお

ける中心性の高い市街地  
の活性化、整備計画と立

地適正化計画の関連はど  
うなっているのか。

**市長** 小城市土地利用方  
針の策定後、整備優先の

検討や将来の市街地エリ  
アについて、市街地整備

推進調査を行い、平成26  
年1月に4地区のエリア

を設定。

①小城駅南開発地区

②牛津駅南開発地区

③芦刈インターチェンジ  
周辺地区

④三里定住地区  
を設定した。

立地適正計画は、適正  
計画区域になる都市計画

区域の中に居住誘導区域  
及び都市機能誘導区域を

設けることで、生活サー  
ビス施設の誘導や居住環

境の充実を図って民間誘  
導を推進

しながら、

財政上や税  
制上の支援

策を講じる  
ことが可能

となる。こ  
の計画を策

定すること  
で、国から

の支援策を  
はじめ、民

間等への補  
助及び税政

上の優遇措



▲JR牛津駅周辺のまちづくりエリア



香月チエミ

誇りを持てる地域社会の構築を

市長

子どもたちが誇れる郷土づくりが我々の責務

香月 子育て支援の充実を27年度の重点配分施策に位置づけた狙いは。

市長 平成27年度からスタートする子ども子育て支援新制度に対応しながら、ひいては人口減少問題や定住問題に寄与するものだと考える。

香月 小城市の子育て支援や事業における特徴的な取り組みは。

教育長 放課後児童クラブについて、指導員の雇用、コーディネート事業をNPO法人佐賀県放課後児童クラブ連絡会へ委託している(県内唯一)。これによりクラブ指導員



▲楽しかった保育園

の場として情報交換や研修会を実施(県内唯一)。さらに公立保育園、幼稚園7園で特別支援幼児教育事業を実施。その他365日24時間受け付け体制のファミリーサポート事業では、子どもの預かり、送迎、病後児対応などに取り組んでいる。

その他の質問

○要支援1、2に該当する高齢者サービス移行に対する対応  
○医療費の適正化について



▲完成が待たれる改修中の牛津公民館(旧議会棟)

光岡 重点施策の一つである生涯学習の充実にどう取り組むのか。その具体的な施策は。

教育長

小城市の歴史と

伝統を受け継ぎ文化を創造する豊かな心を育み、後世へ伝える人づくりを基本目標と定めた、小城市生涯学習振興計画に基づき取り組む。

市民の皆様が生涯にわたり、自発的に自己実現を図ることを目指し、充実した人生を送ることができるよう学習環境の整備や機会を提供し、人や社会のつながりを深め、自らの体験を地域の活性化やまちづくりに

生涯学習の充実

教育長

小城市生涯学習振興計画に基づき取り組む

つなげてもらうなど、生涯学習のまちづくりを進める。

平成27年度は、市民の皆様が主体的な学習活動を行えるような環境の整備や施設の充実、社会教育団体関係の活性化と自立促進等を基本に取り組み、具体的には、牛津公民館(旧議会棟)の改修、老朽化した小城公民館から、まちなか市民交流プラザへの公民館機能の移転などを予定している。

その他の質問

○市街地の整備  
○循環型社会の形成  
○商工業の振興と新産業の育成

りた方は、会議録が各町図書館にありますのでご覧下さい。議録の設置及びホームページ掲載は5月末の予定です。



永瀨 和正

## 小城市まちづくり 基本条例の制定は

市長

条例が必要との機運が高まれば検討する

**永瀨** 小城市の人口は、2040年には今の約8割に減少。地方分権の進展で、地域のことは地域でする時代。「市民が主役のまちづくり」を進めるための自治基本条例（まちづくり基本条例）制定の考えは。

**市長** 自治基本条例が小城市にとってどういう役割を果たし、また必要かということをも十分精査したい。

**永瀨** 校区単位などで課題を共有し解決する地域コミュニティの活動に對する交付金制度の創設は。

市長

協働によるまちづくりを進めるための仕組みづくり等を検討している。例えば校区単位のまちづくり協議会等ができた中で、補助金等を交付することも考えられる。

## 市の一体的発展を支える秩序ある基盤づくりは

**永瀨** 市内の南北道路が脆弱である。地区間での交流や連携を強化する道路ネットワークの確立が必要。市の幹線である県道小城市津線は両側歩道での整備をすべき。

**市長** 石木交差点の改良が終えると小城市から牛



▲両側歩道での整備が望まれる県道小城市津線

津の消防署までの県道の事業計画は完了。



下村 仁司

## 小城市の産業振興の現状は

市長

経営体質の強化や経営者育成支援をしている

下村

具体的な施策は。

**市長** 商工業の振興は物産展出品や通信販売の確立など、特産品の販路拡大と販売額の増加への取り組みも支援している。

**下村** 小城市の市民税減少の要因である農業所得減4億2千万円は国の農政改革に従わず、米粉や飼料用米は取り組まず、国の指示転作面積760ha減を返上するなど問題では。

**産業部長** 転作率は県の再生協議会で決定し、小城市も県に準じて決定している。

**下村** 農家だけで組織し

て受けられる農地維持支持交付金は、なぜ満額受けられないのか。

**農地整備課長** 農地維持活動に取り組まれている地区に説明会を実施し、進めていく。

**障がい者への更なる配慮を**

**下村** JR牛津駅は、障がいのある人には利用しにくい構造だと思いが。

**福祉部長** 障がい者差別解消法は公布後、平成28年4月1日施行となり、障がいの有無に係わらず、共存社会の実現を目指す。



▲バリアフリーが望まれるJR牛津駅

**市長** 法律も前面に出しながら、駅のバリアフリー化について、JRと協議をする。

りたい方は、会議録が各町図書館にありますのでご覧下さい。  
 議録の設置及びホームページ掲載は5月末の予定です。



▲本庁方式に移行し、さらなる行財政改革に期待が高まる

中島 合併後、行政改革の指針として取り組んだ小城市行政改革大綱、プランの成果と第3次の改革大綱の方針はどう考える。



中島 正樹

行政改革大綱、プランの成果は

市長 改善効果は出ていると考える

市長 平成17年度から21年度までの第1次で100項目中78項目の達成や改善を実施。平成22年度から26年度を第2次として79項目中、58項目を実施中である

が、既に完了している項目もあり、行財政運営の効率化などの改善に効果が出ていると考

えている。また、第3次の行政改革大綱は3

年間という短い期間になるが第2次の中で実施できなかったものは内容の見直しも含め、再度調整して、一定の方向で導き出された項目や外部要因により実施できなくなっ

たものなどを除き、引き続き取り組んでいく。

中島 各課において、均一した基準、数値目標などに對する評価はあるのか。

市長 改善、精査しながら、ばらつきのないように、今後しっかりと目標指数を定めて取り組んでいく必要があると考えている。



北島 文孝

中国海塩県との交流は考え直せ

市長 交流も深めれば、意識も変わる

北島 現在、中国は軍事力を強化し、アジアの覇権を目指して海洋進出を無謀ともいえる方法で押し進めている。その結果、アジア諸国とも色々な摩擦が起きている。又、日中関係も冷えこんでいる

なか民間の交流は結構なことではあるが、政治に携わる市長や議会が率先してやるべきかもう少し考えるべきだ。

市長 平成23年、有志として民間の方々と訪問したが、その後手紙で向こうの首長と挨拶ぐらいの交換をしているが、相手側から交流を求められているので市としても行動を起こしたい。

J A小城選果場内の道路改良は

北島 選果場内は私有地にもかかわらず市民の通行が多く危険だ。西側の入り口は県道、踏切、市道と交差し改良が必要である

市長 J A側からは市道として線引きをして欲しいとの要望があり、私としても非常に必要な道路になり得ると思う。



▲私有地にもかかわらず交通量の多いJ A選果場



樋渡 邦美

## 合併10年

### 市長の思いと合併効果は

#### 市長

10周年を迎え市民の皆様  
の御支援御協力に感謝

**樋渡** 初代の市長として10年間小城市のかじをとってこられた。その思いと合併効果は。

**市長** 合併協議会で確認された協議事項や各町か



▲合併10周年記念式典

らの引き継ぎ事項など課題が山積の状態であった。初代の市長として責任の重さを感じつつ市民の皆様方の負託に応えるべく新しい小城市のスタートと小城市重点実施計画など、

今後の市政運営に向けた数々の施策に着手した。

計画など、

今後の市政運営に向けた数々の施策に着手した。

**樋渡** 当時

合併という

市民の期待

感が高かつ

たが、合併

したから実

現できた

という効果は。

**市長** 合併特例債というものを活用させて事業を進めてきた。

合併しなかった場合は特例債というのは使うことはできない。そういった意味では合併したことによって、この10年間でやってきた特例債を使った事業が、ある意味では合併したからできた事業であったと思う。

合併による行政上

マイナス面は生じたか。

**市長** 当初分庁方式で庁舎の敷居が高くなったと御意見が多かった。

御意見が多かった。

御意見が多かった。

## 議会報告会を開催します

左記の日程で小城市議会第3回議会報告会を開催いたします。多くの市民の方々のご出席をお待ちいたしております。

■日時 5月13日(水) 午後7時30分～午後9時

■場所 ・芦刈地域交流センター あしぱる

・牛津公民館

■日時 5月14日(木) 午後7時30分～午後9時

■場所 ・小城保健福祉センター 桜楽館

・生涯学習センタードウイング三日月



▲昨年の報告会のようす